

「弱者必勝の10ヶ条」⑤

1. 「弱者必勝の10ヶ条」の10条(ローラー戦法)

今回は、「戦略」ではなく「戦術」あるいは「戦闘」レベルの話で

10. 弱者は、体験的学習、行動的学習を重視すべし

(基本をキチンとおさえ、足下の小さいこともおろそかにせず、習慣化するまで実践を反復すること)

とあります。この「体権的」x「行動的」ということは、すなわち「ローラー戦法」のことなのです。

この「ローラー戦法」も弱者の苦手なものの一つなのです。「地域一番作戦」と言いながら、例えば「ちらし」や「イベント」などで楽しく集客したいのです。「ちらし」や「イベント」は、手の内をライバルに公開しているのと同じなので十分な配慮が必要です。ラクしたい気持ちは十分に理解できますが、地域密着という限り「お隣さんは〇〇さんですね」と言える位になる必要があるのです。

2. ローラー戦法の進め方

誰もが「イヤ」と思うローラー作戦なのですが、進め方のコツがあるのです。それは、

1. 日を決めて一斉に行う
 2. 各自担当のエリアを決めておき、その場所へ連れて行き、帰りの集合場所と時間を決める
 3. 営業ツールを用意する
 4. 営業ツールを使ってローラーするロール・プレイングを行う
 5. 様々なシーンでのロール・プレイングで対処法を身につけさせる
 6. ローラー時に見込み客が現れたら、中断して商談に集中する
 7. 商談が終ると残りの時間だけローラーする
 8. ローラーの成果は半年間で評価する
- などが基本的なコツです。

3. イヤと思う事に挑戦せよ

この「弱者必勝の10ヶ条」は、煎じ詰めると凡人が「イヤ」と思うことばかりなのです。「目標」もしかり、「心のスイッチ」もしかり、「一点突破」&「ローラー戦法」もしかりなのです。それらをカンタンなやり方で風土化して行くことが重要なのです。このシリーズでは、当社の経験に基くカンタンな実践法をご紹介して来ました。「イヤ」から「これなら」と転換する工夫が重要なのです。この10ヶ条は、この「イヤ」がつきものの事柄ばかりなのです。ぜひ、「これなら」と思える方法で、それを習慣化して頂きたいと思います。

【まとめ】

1. 「体験的」x「行動的」というのは「ローラー戦法」である
2. ローラー戦法のコツは、まず、地域に連れ出すことである
3. イヤと思うことにチャンスがある

【AMIニュースのバックログは<http://www.web-ami.com/siryo.html> でご覧になれます！】